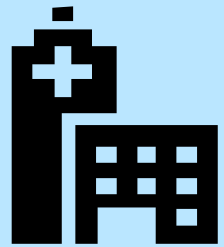


順天堂バーチャルホスピタルの設立

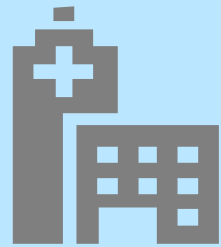
- 順天堂医院の実物をオンライン空間で再現



順天堂医院
(実物)



連携



順天堂
バーチャルホスピタル

- 順天堂バーチャルホスピタルを起点にして、今後、様々な新サービスを開発・提供する

バーチャルホスピタルで完結するサービス
病院訪問、交流など

リアルとバーチャルを組み合わせたサービス
実物の病院の体験・案内など

順天堂バーチャルホスピタルで利用できるサービスの開発・提供例

病院での患者体験向上

- コミュニティ広場
 - 外出が困難な入院患者さんが病院の外の仮想空間で家族や友人と交流できるバーチャル空間
- 治療の疑似体験
 - 説明が複雑になりがちな治療を疑似体験し、患者の理解を深めたり、不安や心配を軽減

疾患の改善

- メタバース空間での活動により、疾患の改善が図れるのかを学術的に検証
 - 疾患例：メンタルヘルス等

超高齢化社会

社会保険費用の重荷

医療情報データの未整備

医療従事者の慢性的不足

個人がライフイベントをデザインする時代



健康の
維持・増進

通院・入院

リハビリ ...

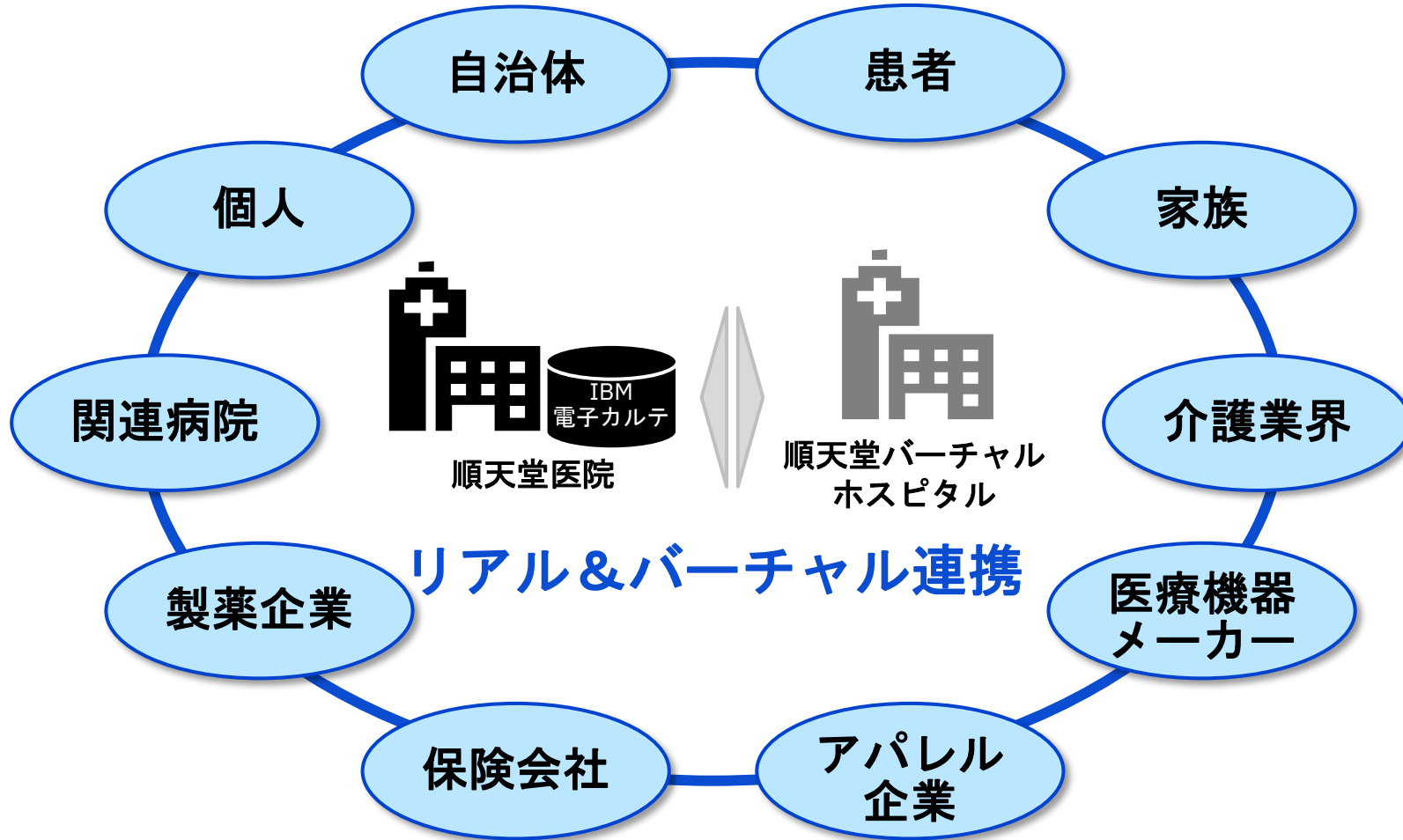
予防・未病

介護



それは人生100年時代にむけて、私たち自らが、健康・治療・介護といったライフイベントを自らデザインし創造する“場”を提供したい

順天堂バーチャルホスピタルの目指す姿



リアル&バーチャル連携

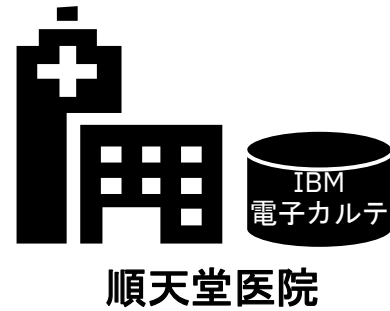
様々なステークホルダーとの連携

3つの柱

- 1 患者の満足度の向上、
医療従事者の働き方改革
(患者・家族・医療従事者向け)
- 2 医療の質の向上、
新たな治療法の確立
(病院・自治体向け)
- 3 新たな市場の創出
(企業向け)

これまでにない
新しい価値を提供していく

① 患者の満足度の向上、医療従事者の働き方改革



提供サービス例

- コミュニティ広場
 - お出かけ（外出・旅行）、交流・情報交換など
- 疑似体験
 - 治療体験、治験説明、入院体験など
- 実物の病院での業務をバーチャルで代替
 - 予約、問診、支払など

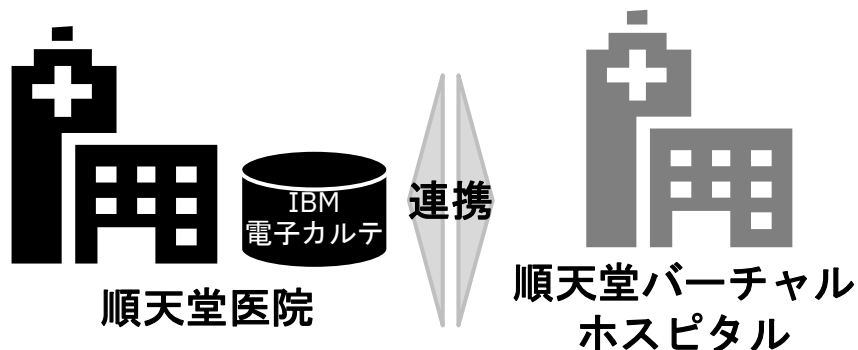
目標

患者・家族が直面する、
時間・場所の制約排除

事前体験を通じた、患者・家族の不安解消

医療従事者の負担軽減

② 医療の質の向上、新たな治療法の確立



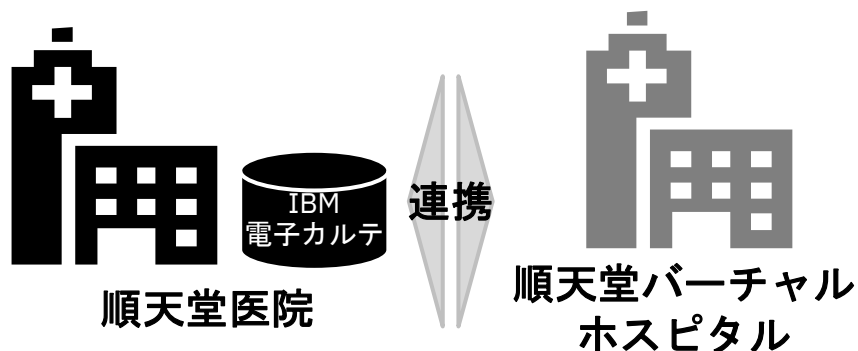
新たな治療法例（バーチャル、リアル・バーチャル連携）

- バーチャルでの活動・体験による治療
 - 別人格として活動することの効果を検証
 - 様々な場所に行き、人と交流することの効果を検証
- リアル・バーチャルの行き来することによる治療
 - リアルとバーチャルの活動・体験の差分を検証

目標

アンメットニーズを抽出し、
新たな治療法を探り、患者さんの
健康・治療を促進することにより
医療と社会に貢献

③ 新たな市場の創出



提供サービス例

製薬

- 未来の自分（デジタルツイン）との対話による、服薬アドヒアランスの向上
- メタバース空間での治験者のマッチング・治験説明

保険

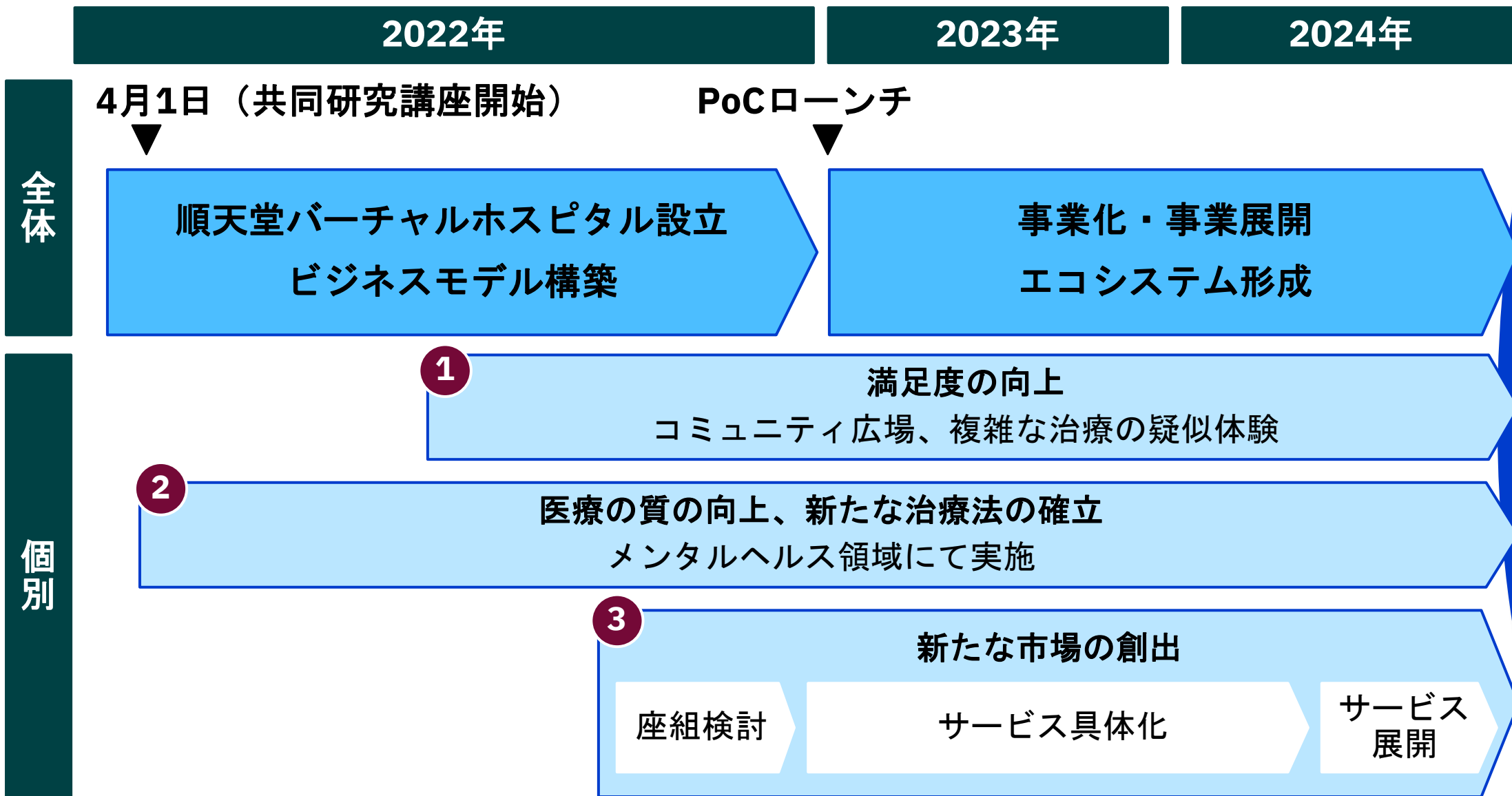
- デジタルツインに基づく、新たなリスクモデルの構築

アパレル

- アバターを通じた自己表現（おしゃれ・お出かけ）

目標

産業横断プラットフォーム形成による新たな産業と市場の創出



デジタルが人の温かみを届けられる世界を実現